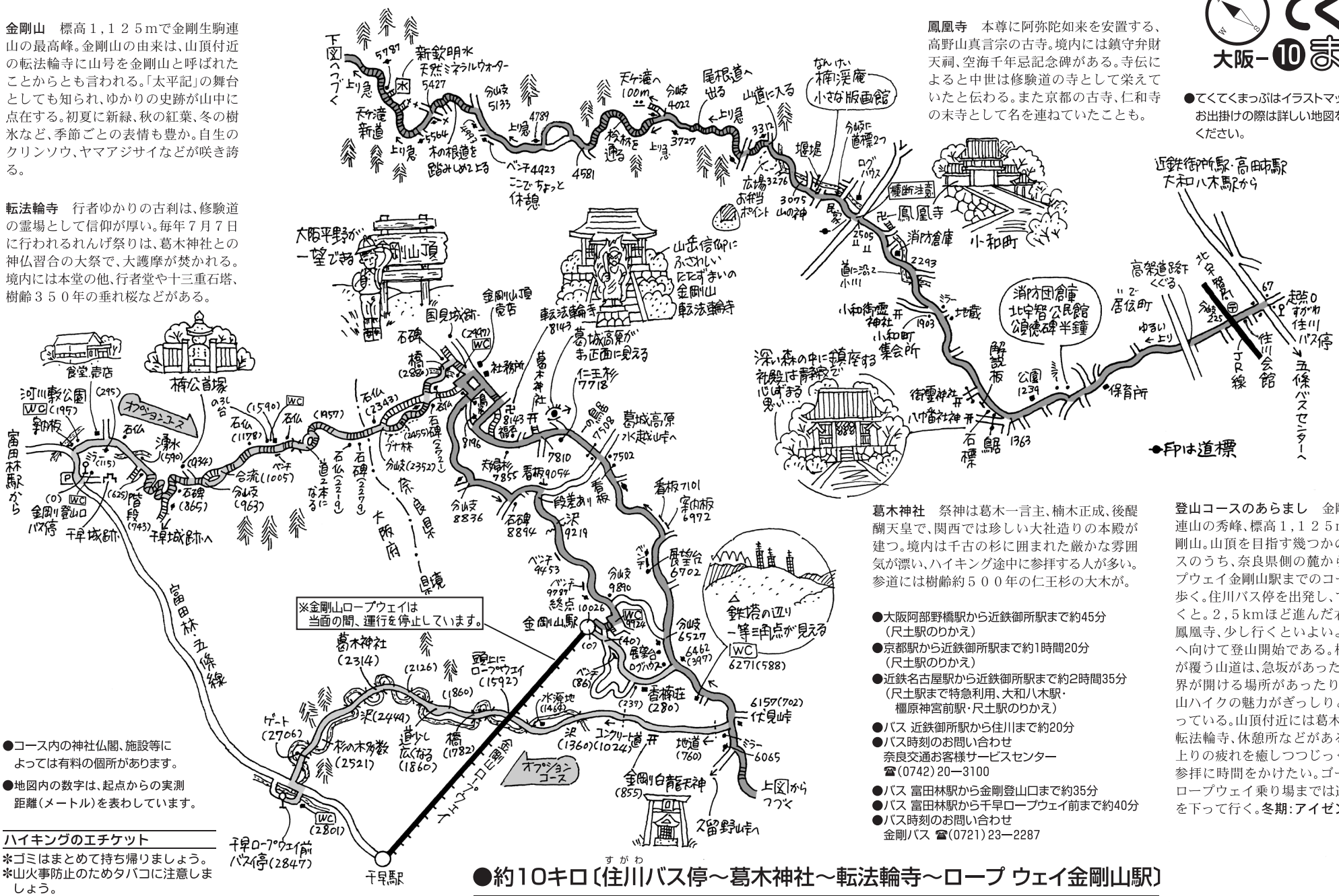
金剛山　標高１，１２５ｍで金剛生駒連山の最高峰。金剛山の由来は、山頂付近の転法輪寺に山号を金剛山と呼ばれたことからとも言われる。「太平記」の舞台としても知られ、ゆかりの史跡が山中に点在する。初夏に新緑、秋の紅葉、冬の樹氷など、季節ごとの表情も豊か。自生のクリンソウ、ヤマアジサイなどが咲き誇る。

転法輪寺　行者ゆかりの古刹は、修験道の霊場として信仰が厚い。毎年７月７日に行われるれんげ祭りは、葛木神社との神仏習合の大祭で、大護摩が焚かれる。境内には本堂の他、行者堂や十三重石塔、樹齢３５０年の垂れ桜などがある。

鳳凰寺　本尊に阿弥陀如来を安置する、高野山真言宗の古寺。境内には鎮守弁財天祠、空海千年忌記念碑がある。寺伝によると中世は修験道の寺として栄えていたと伝わる。また京都の古寺、仁和寺の末寺として名を連ねていたことも。

●てくてくまっぷはイラストマップですので、お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。



●コース内の神社仏閣、施設等によっては有料の個所があります。

●地図内の数字は、起点からの実測距離（メートル）を表わしています。

ハイキングのエチケット

※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
※大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

このコース地図は2019年7月調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06) 6775-3566

葛木神社　祭神は葛木一言主、楠木正成、後醍醐天皇で、関西では珍しい大社造りの本殿が建つ。境内は千古の杉に囲まれた厳かな雰囲気が漂い、ハイキング途中に参拝する人が多い。参道には樹齢約５００年の仁王杉の大木が。

●大阪阿部野橋駅から近鉄御所駅まで約45分（尺土駅のりかえ）
●京都駅から近鉄御所駅まで約1時間20分（尺土駅のりかえ）
●近鉄名古屋駅から近鉄御所駅まで約2時間35分（尺土駅まで特急利用、大和八木駅・橿原神宮前駅・尺土駅のりかえ）
●バス 近鉄御所駅から住川まで約20分
●バス時刻のお問い合わせ 奈良交通お客様サービスセンター ☎(0742) 20—3100
●バス 富田林駅から金剛登山口まで約35分
●バス 富田林駅から千早ロープウェイ前まで約40分
●バス時刻のお問い合わせ 金剛バス ☎(0721) 23—2287

登山コースのあらまし　金剛生駒連山の秀峰、標高１，１２５ｍの金剛山。山頂を目指す幾つかのコースのうち、奈良県側の麓からロープウェイ金剛山駅までのコースを歩く。住川バス停を出発し、てくてくと。２，５ｋｍほど進んだ右手に鳳凰寺、少し行くといよいよ山頂へ向けて登山開始である。杉や桧が覆う山道は、急坂があったり、視界が開ける場所があったりと、登山ハイクの魅力がぎっしりとつまっている。山頂付近には葛木神社、転法輪寺、休憩所などがあるので上りの疲れを癒しつつじっくりと参拝に時間をかけたい。ゴールのロープウェイ乗り場までは遊歩道を下って行く。**冬期：アイゼン必携**

●約10キロ〔住川（すがわ）バス停～葛木神社～転法輪寺～ロープ ウェイ金剛山駅〕

金剛山登山コース

企画・発行＝近畿日本鉄道（株）
制作・印刷＝（株）アド近鉄
イラストマップ＝鈴木章人
※無断転写禁ず。

近鉄